



レポートの操作

Active IQ Unified Manager

NetApp
October 15, 2025

目次

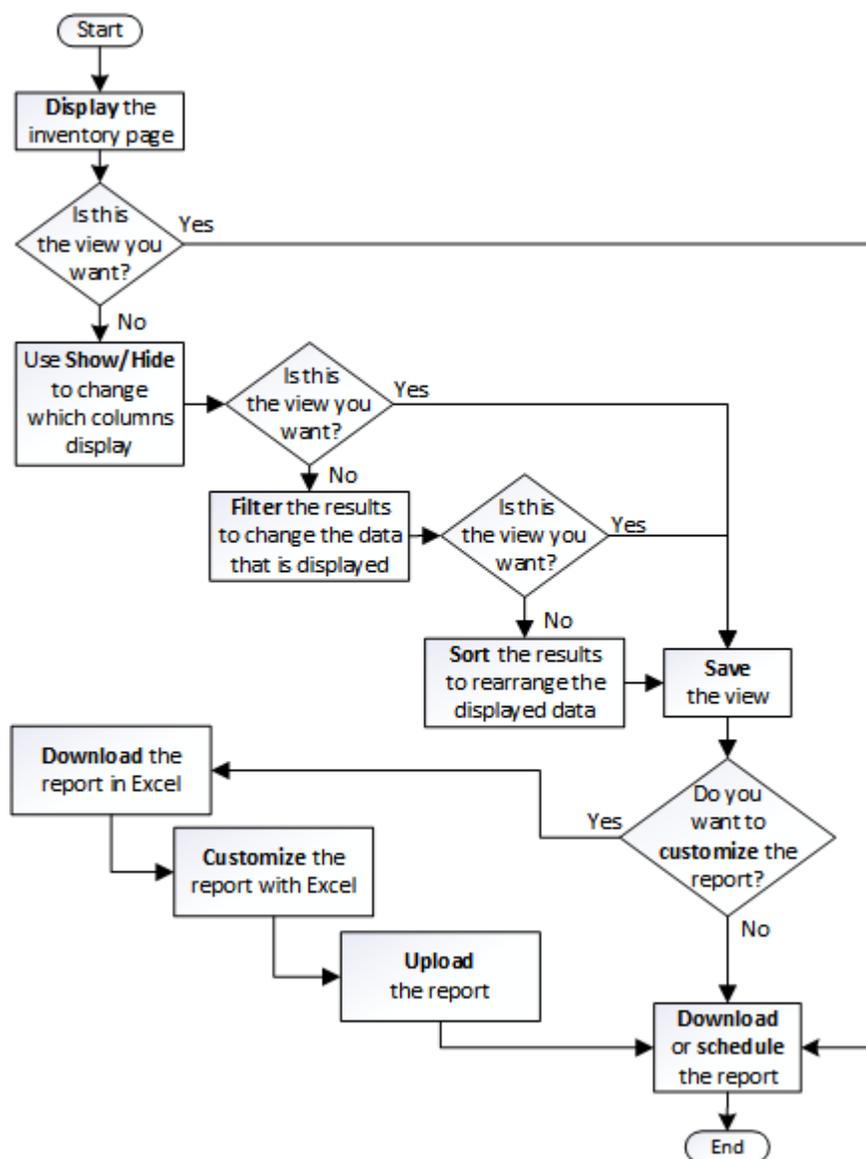
レポートの操作	1
レポート ワークフロー	1
レポートのクイック スタート	1
スケジュールされたレポートを検索する	4
レポートをカスタマイズする	5
列をカスタマイズする	5
データをフィルタリングする	6
データの並べ替え	6
検索を使用したビューの絞り込み	7
Excelを使用してレポートをカスタマイズする	7
レポートをダウンロード	8

レポートの操作

必要なインベントリ ページのビューを見つけて、共有可能なスケジュール済みレポートにカスタマイズする方法について説明します。

レポート ワークフロー

以下は、レポートのワークフローに関するデシジョン ツリーです。



レポートのクイック スタート

サンプルのカスタム レポートを作成して、各ビューの内容とレポートのスケジュール設定について学びます。このクイック スタートのレポートでは、アクセス頻度の低いコールド データが相当量あり、クラウド階層への移動を検討するボリュームを特定します。「パフォーマンス: すべてのボリューム」ビューを開き、フィルターと列を使用して

ビューをカスタマイズし、カスタムビューをレポートとして保存し、レポートを週に1回共有するようにスケジュールします。

開始する前に

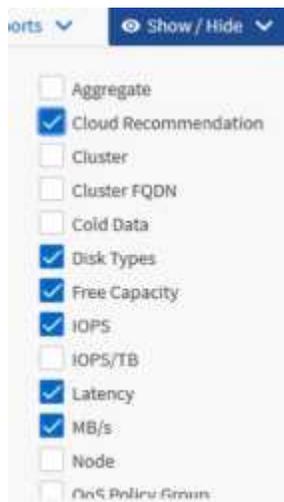
- アプリケーション管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。
- FabricPoolアグリゲートを設定しておく必要があります。また、それらのアグリゲート上にボリュームが必要です。

以下の手順に従って、次の操作を実行します。

- デフォルトビューを開く
- データをフィルタおよびソートで列をカスタマイズする
- ビューを保存する
- カスタムビューに対して生成されるようにレポートをスケジュール設定する

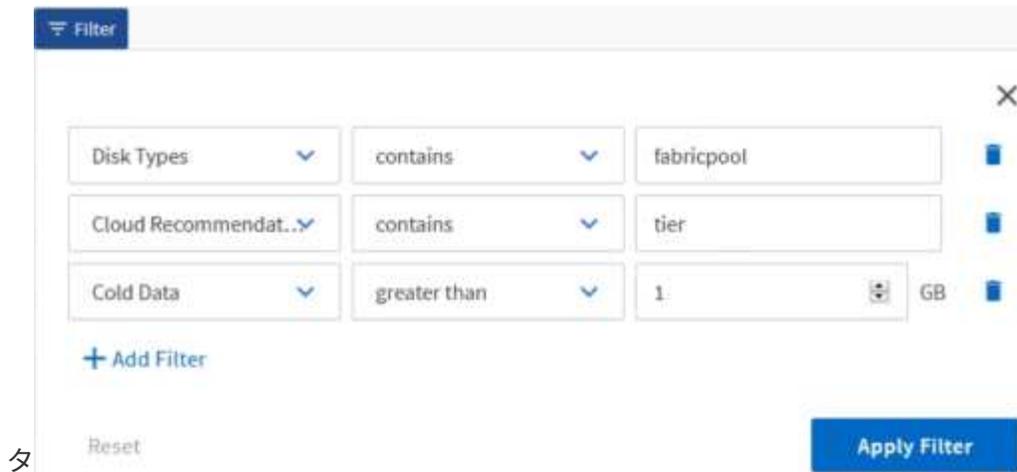
手順

1. 左側のナビゲーションペインで、ストレージ > ボリューム をクリックします。
2. [表示] メニューで、[パフォーマンス] > [すべてのボリューム] を選択します。
3. 表示/非表示 をクリックして、ビューに「ディスクタイプ」列が表示されることを確認します。



列を追加または削除して、レポートに必要なフィールドを含むビューを作成します。

4. 「ディスクタイプ」列を「クラウド推奨事項」列の横にドラッグします。
5. フィルターアイコンをクリックして次の3つのフィルターを追加し、[フィルターの適用] をクリックします。
 - ディスクタイプにFabricPoolが含まれる
 - クラウドに関する推奨事項に階層が含まれる
 - 10 GBを超えるコールドデー



各フィルタは論理積で結合され、すべての条件を満たすボリュームだけが返されます。最大5個のフィルタを追加できます。

- [コールド データ]列の上部をクリックして結果をソートし、コールド データの量が最も多いボリュームがビューの先頭に表示されるようにします。
- ビューをカスタマイズすると、ビュー名が「保存されていないビュー」になります。ビューに表示されている内容を反映する名前を付けます (例: 「vols change tiering policy」)。完了したら、チェックマークをクリックするか、**Enter** キーを押して、新しい名前でもビューを保存します。

Volumes - Performance / Vols change tiering policy ⓘ Last updated: Feb 8, 2019, 12:26 PM 🔄

Latency, IOPS, MBps are based on hourly samples averaged over the previous 72 hours.

View: Vols change tiering policy 🔍 Search Volumes 🔍

Volume	Cold Data	Tiering Policy	Disk Types	Cloud Recommendation	Free Capacity	Total Capacity
rfa_vol4	38 GB	Snapshot Only	SSD (FabricPool)	Tier	2.62 TB	3 TB
kjagnfsdst	28 GB	Snapshot Only	SSD (FabricPool)	Tier	121 GB	150 GB

- スケジュール設定や共有を行う前に、レポートを **CSV**、**Excel**、または **PDF** ファイルとしてダウンロードして出力を確認してください。

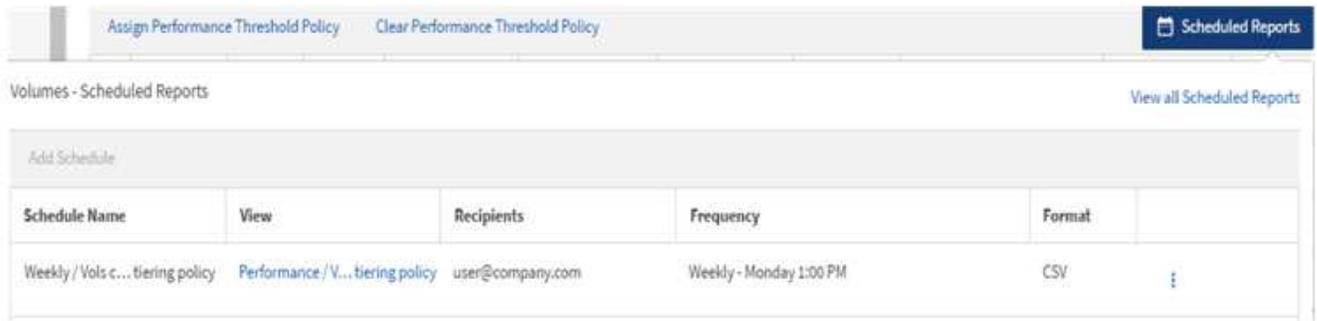
Microsoft Excel (CSVまたはExcel) やAdobe Acrobat (PDF) などのインストールされているアプリケーションでファイルを開くか、またはファイルを保存します。



ビューをExcelファイルとしてダウンロードすると、複雑なフィルタ、並べ替え、ピボットテーブル、グラフを使用してレポートをさらにカスタマイズできます。Excelでファイルを開いてから、高度な機能を使用してレポートをカスタマイズします。問題がなければ、Excelファイルをアップロードします。このファイルとそのカスタマイズ内容は、レポートの実行時にビューに適用されます。

Excel を使用してレポートをカスタマイズする方法の詳細については、「サンプル *Microsoft Excel* レポート」を参照してください。

- インベントリページの*スケジュールされたレポート*ボタンをクリックします。オブジェクト（ここではボリューム）に関連するすべてのスケジュール済みレポートがリストに表示されます。



10. スケジュールの追加 をクリックして、レポート スケジュール ページに新しい行を追加し、新しいレポートのスケジュール特性を定義できるようにします。
11. レポートの名前を入力し、その他のレポートフィールドを入力して、チェックマーク (✓) を行の末尾に追加します。

テスト レポートがすぐに送信されます。以降、指定した頻度でレポートが生成され、リスト内の受信者にEメールで送信されます。

CSV形式のサンプル レポートを次に示します。

Status	Volume	Volume Ic Tiering Po	Cold Data	Free Capa	Total Capa	Cluster	Cluster Id	Node	Node Id	Aggregate	Aggregate Id
Ok	kjagnfsdst	101510 Snapshot	28.01	121.32	150	ocum-mo	99001	ocum-mo	99018	aggr5_vs	99040
Ok	nfs_vol4	102294 Snapshot	379.64	2676.57	3072	ocum-mo	99001	ocum-mo	99113	aggr4	99141

PDF形式のサンプル レポートを次に示します。

Report: Performance - Vols change tiering policy (Latency, IOPS, MBps are based on hourly samples averaged over March 24, 2019, 11:51 PM - March 28, 2019, 12:51 PM)
Generated At: March 28, 2019, 12:51 PM

Id	Volume	Tiering Policy	Cold Data (GB)	Free Capacity (GB)	Total Capacity (GB)	Cluster	Node	Aggregate
10	kjagnfsdst	Snapshot	28.01	121.32	150	ocum-mo	ocum-mo	aggr5_vs
11	nfs_vol4	Snapshot	379.64	2676.57	3072	ocum-mo	ocum-mo	aggr4

レポートに表示される結果に基づいて、ONTAP System Manager またはONTAP CLI を使用して、特定のボリュームの階層化ポリシーを「auto」または「all」に変更し、より多くのコールド データをクラウド階層にオフロードする必要がある場合があります。

スケジュールされたレポートを検索する

スケジュール済みレポートは、名前、ビュー名、オブジェクト タイプ、または受信者で検索できます。

1. 左側のナビゲーション ペインで、ストレージ管理 > レポート スケジュール をクリックします。
2. *スケジュールされたレポートの検索* テキスト フィールドを使用します。

...別にレポートを検索するには	試す ...
スケジュール名	レポート スケジュール名の一部を入力します。

...別にレポートを検索するには	試す ...
ビュー名	レポート ビュー名の一部を入力します。デフォルトビューとカスタム ビューがビュー リストに表示されます。
受信者	Eメール アドレスの一部を入力します。
ファイル タイプ	「PDF」、「CSV」、または「XLSX」と入力します。

- 列見出しをクリックすると、レポートをその列（スケジュール名や形式など）の昇順または降順でソートできます。

レポートをカスタマイズする

さまざまな方法でビューをカスタマイズすることで、ONTAPクラスタの管理に必要な情報をすべて含んだレポートを作成することができます。

デフォルトのインベントリ ページまたはカスタム ビューをベースに、列の追加や削除、列の順序変更、データのフィルタリング、特定の列での昇順または降順のソートなどを行い、カスタマイズします。

Unified Manager 9.8以降では、ビューをExcel形式でダウンロードし、高度な機能を使用してカスタマイズすることもできます。完了したら、カスタマイズしたExcelファイルをアップロードします。アップロードしたビューを使用してレポートをスケジュール設定すると、カスタマイズしたExcelファイルを使用してレポートを作成し、共有することができます。

Excel を使用してレポートをカスタマイズする方法の詳細については、「サンプル *Microsoft Excel* レポート」を参照してください。



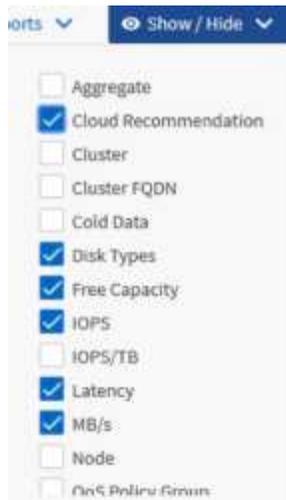
レポートを操作するには、アプリケーション管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。

列をカスタマイズする

*表示/非表示*を使用して、レポートで使用する列を選択します。インベントリ ページでは列をドラッグして並べ替えることができます。

手順

- 列を追加または削除するには、[表示/非表示] をクリックします。



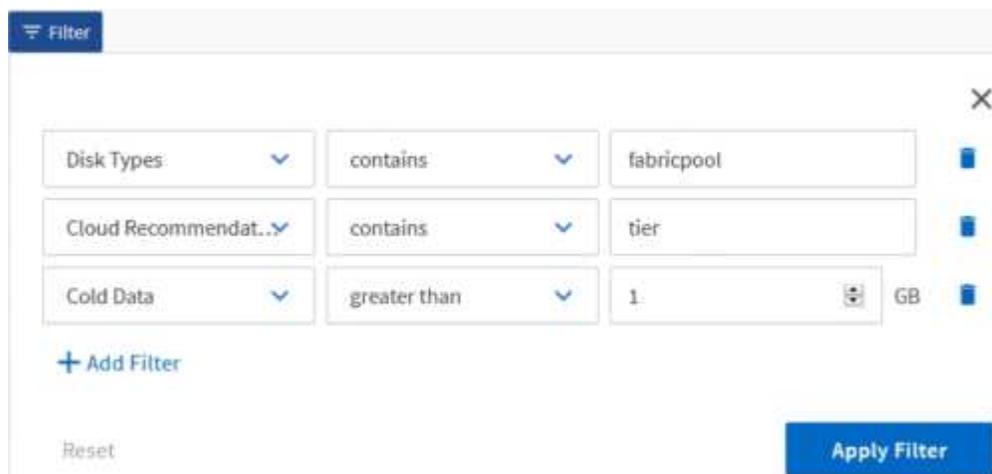
2. インベントリ ページで、列をドラッグしてレポートで必要な順序に並べ替えます。
3. ビューに名前を付けて変更を保存します。

データをフィルタリングする

要件を満たすレポートを作成するには、データをフィルタリングします。フィルタリングすることで関心のあるデータのみを表示できます。

手順

1. フィルター アイコンをクリックしてフィルターを追加し、表示する結果を絞り込んでから、[フィルターの適用] をクリックします。



2. ビューに名前を付けて変更を保存します。

データの並べ替え

結果をソートするには、列をクリックし、昇順または降順を指定します。データをソートすることで、レポートに必要な情報に優先順位を付けることができます。

手順

1. 列の見出しをクリックして、最も重要な情報がビューの先頭に表示されるように結果をソートします。
2. ビューに名前を付けて変更を保存します。

検索を使用したビューの絞り込み

目的のビューが表示されたら、検索フィールドを使用して、レポートに必要な情報に合わせて結果をさらに絞り込むことができます。

手順

1. レポートのベースとして使用するカスタム ビューまたはデフォルト ビューを開きます。
2. 検索フィールドを使用してビューに表示されるデータを絞り込みます。表示されている任意の列の部分データを入力できます。たとえば、名前に「US_East」を含むノードを検索するには、全ノードのリストを絞り込むことができます。

検索結果はカスタム ビューに保存され、スケジュール済みレポートで使用されます。

3. ビューに名前を付けて変更を保存します。

Excelを使用してレポートをカスタマイズする

保存したビューをExcelワークブック形式 (.xlsx) でダウンロードできます。Excelファイルを開くと、Excelの高度な機能を使用してレポートをカスタマイズできます。

開始する前に

アップロードできるのは拡張子が.xlsxのExcelワークブック ファイルのみです。

たとえば、次に示すExcelの高度な機能をレポートで使用できます。

- 複数列の並べ替え
- 複雑なフィルタ
- ピボット テーブル
- グラフ

- ダウンロードしたExcelファイルには、保存した名前ではなくビューのデフォルトのファイル名が使用されます。
 - フォーマットは <View Area>-<Day>-<Month>-<Year>-<Hour>-<Minute>-<Second>.xlsx.
 - たとえば、カスタム保存ビューの名前は `Volumes-not online` ファイル名は `health-volumes-05-May-2020-19-18-00.xlsx` その日時に救われた場合。
- Excelファイルにはシートを追加できますが、既存のシートは変更しないでください。
 - 既存のシート、データ、情報は変更しないでください。代わりに、作成した新しいシートにデータをコピーします。
 - 上記のルールの一例外は、「data」 ページで数式を作成できることです。dataページの式を使用して、新しいシートにグラフを作成します。
 - 新しいシートに「データ」または「情報」という名前を付けしないでください。
- カスタマイズされた Excel ファイルが存在する場合は、[レポート] > [Excel のアップロード] メニュー項目の横にチェックマークが表示されます。Excel ファイルをダウンロードすると、カスタマイズされたバージョンが使用されま



Scheduled Reports		Reports	Show / Hide
IPS	MB/s	Download CSV	Utilization
1.8 IOPS	1.54 MB/s	Download PDF	4%
918 IOPS	43.3 MB/s	Download Excel	< 1%
す。120 IOPS	7.99 MB/s	Upload Excel ✓	< 1%

手順

1. レポートのベースとして使用するデフォルト ビュー、カスタム ビュー、または保存したビューを開きます。
2. レポート > **Excel** のダウンロード を選択します。
3. ファイルを保存します。ファイルがダウンロード フォルダに保存されます。
4. 保存したファイルをExcelで開きます。ファイルを新しい場所に移動しないでください。別の場所で作業を行う場合は、ファイルをアップロードする前に元のファイル名を使用してファイルを元の場所に保存し直してください。
5. 複雑な並べ替え、フィルタ、ピボット テーブル、グラフなどのExcel機能を使用してファイルをカスタマイズします。詳細については、Microsoft® Excelのドキュメントを参照してください。
6. レポート > **Excel** のアップロード を選択し、変更したファイルを選択します。同じファイルの場所から、最後にダウンロードしたファイルがアップロードされます。
7. *スケジュールされたレポート*機能を使用して、自分自身にテスト レポートを送信します。

レポートをダウンロード

レポートをダウンロードして、データをカンマ区切り値 (CSV) ファイル、Microsoft

Excel (.XLSX) ファイル、またはPDFファイルとしてローカルドライブやネットワークドライブに保存できます。CSVファイルとXLSXファイルはMicrosoft Excelなどのスプレッドシートアプリケーションで、PDFファイルはAdobe Acrobatなどのリーダーで開くことができます。

手順

1. レポート ボタンをクリックして、次のいずれかの形式でレポートをダウンロードします。

選択	目的
CSV をダウンロード	レポートをカンマ区切り値 (CSV) ファイルとして保存します。
PDF をダウンロード	レポートを.pdfファイルとして保存します。
Excel をダウンロード	レポートをMicrosoft Excel (XLSX) ファイルとして保存します。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。